

日本パーキンソン病・運動障害疾患学会 第12回 パーキンソン病(PD)ナース研修会

パーキンソン病は全世界的に見て急増し、パンデミックの状態を迎えつつあると言われています。とくに超高齢社会に突入した日本において、パーキンソン病患者数は顕著に増加しており、患者さんのためにどのような医療を提供し、支える体制を築くかは極めて重要な課題です。一方、イギリスではパーキンソン病のケア、マネジメントのエキスパートとして「PD Nurse Specialist」の資格があります。MDSJではこれに倣い、パーキンソン病の医療に精通する専門職(看護師)の育成を目指し、PD ナース研修会を全国で開催してきました。今回は 11 回目の研修会開催となり、東海地区では初めての開催となります。本研修会は 1 日コースで、パーキンソン病の治療やケアに対する最新の知識を共有することができます。パーキンソン病について理解を深める場として多数のご参加をお待ちしております。

オーガナイザー 下畑 享良

日時 2019年9月14日(土)
10:00~15:00

会場 ウィンクあいち 9F 会議室 901

定員 100名

参加費 3,000円

申込期間 2019年9月2日(月)

MDSJ
Movement Disorder Society, Japan (MDSJ)

10:00~10:10	開会挨拶	下畑 享良(岐阜大学)
10:10~10:40	英国PDNS (PD Nurse Specialist) の活動にふれて	田所 良之(東京医科大学)
10:40~11:30	パーキンソン病の運動症状と非運動症状の基礎知識	渡辺 宏久(藤田医科大学)
(オープニングセミナー) 武田薬品工業株式会社 共催		
11:30~12:00	休憩	
12:00~12:40	進行期の薬物療法(デュオドパ®の管理も含め)	松浦 慶太(三重大学)
(ランチオンセミナー) アツヴィ合同会社 共催		
休憩		
12:40~13:00	VTRでみるパーキンソン病の外科的治療法と周術期看護	矢野 大仁(岐阜大学)
13:00~13:30	パーキンソン病嚥下障害との付き合い方	和座 雅浩(各務原リハビリテーション病院)
13:30~14:00	在宅で使えるコミュニケーション機器と看護支援	井村 保(中部学院大学)
14:00~14:30	~多職種連携~ 難病診療連携コーディネータの視点	堀田 みゆき(岐阜大学難病相談員)
14:30~14:50	閉会挨拶	下畑 享良(岐阜大学)